

100歳おめでとうございます

3月に100歳を迎えた神路祇ナミエさんに、市長からのお祝い状とお祝い金が贈られました。



こうろぎ
神路祇 ナミエさん
大正6年3月5日生

合志に春の訪れを告げる 竹迫初市

3月5日、竹迫の合志中央団地前で竹迫初市が開催されました。初市は毎年この時期に開かれており、春の訪れを告げる風物詩となっています。

ことしは合志中央団地前の市道を歩行者天国にして開催され、名物の市飴を販売する店など多くの出店が軒を連ねました。また、合志中学校吹奏楽部の演奏やミニ合志マンガミュージアムなどがあり、多くの家族連れや子どもたちでにぎわっていました。



活気にあふれた会場

みんなで学ぼう 永江団地で認知症予防教室

2月23日、永江団地公民館で区主催の認知症予防教室が開催され、区の高齢者約50人が参加しました。

これは認知症について知り、予防方法と介護の際の心構えを学ぼうと、3年前から年2回開催されています。6回目となる今回は、在宅介護の心構えや介護保険制度をテーマに、介護支援専門員などを招いて実施。参加者からは要介護認定申請や介護保険サービスの詳しい内容など、多くの質問が次々にあがっていました。



満員の会場。参加者の関心の高さがうかがえました

長年の地域での普及活動が認められ スポーツ推進委員7人が功労者表彰

2月11日、熊本市のアクアドーム熊本で熊本県表彰式と第59回九州地区スポーツ推進委員研究大会熊本大会が行なわれ、本市からスポーツ推進委員4人が九州地区表彰を、3人が熊本県表彰を受けました。

九州地区表彰 波多絹子さん（辻久保）・森 月子さん（鹿水）・中村尚司さん（新開）・稲田稔史さん（黒石）
熊本県表彰 榊 英雄さん（永江団地）・長尾純恵さん（みずき台）・串下 一さん（東）



前列左から榊さん、長尾さん、串下さん
後列左から波多さん、森さん、中村さん、稲田さん

東京エレクトロン九州 NPO等支援事業助成金贈呈式

3月14日、2016年度東京エレクトロン九州NPO等支援事業助成金の贈呈式が同社で行なわれました。この事業は、地域の社会的課題の解決に積極的に取り組むNPOなどを支援することを目的に行なわれており、公募で決定した9団体に助成金が贈呈されました。

本市からは「菊池恵楓園ボランティアガイド」「NPO法人外国から来た子ども支援ネット熊本」「竹迫観音祭保存会」が助成を受けました。



助成を受けた皆さん

歌を通して深める交流 菊池恵楓園歌声交流広場

3月11日、菊池恵楓園で菊池恵楓園歌声交流広場を開催し、市民や入所者など約200人が参加しました。

入所者自治会の志村康会長の講話に学んだ後、西岡はるみさんの歌謡ショーを楽しんだ参加者。最後は市内のコーラスサークルと一緒に「春の小川」などを歌い交流を深めました。また、希望者はボランティアガイドの案内で社会交流会館を見学。ハンセン病問題の理解と参加者同士の親睦を深める機会となりました。



合唱で会場が一つになりました

剣道少年・少女が大集合 第11回合志市剣道錬成大会

3月4日、西合志南中学校で第11回合志市剣道錬成大会が開催されました。市内の小・中学生約100人が参加。会場は子どもたちの掛け声と家族などの声援が飛び交い、活気にあふれた大会となりました。

団体戦

種目	優勝	準優勝	第3位
小学生低学年	合志少年剣道クラブK	西合志中央小学校	須屋剣友会K
小学生高学年	合志少年剣道クラブA	須屋剣友会	西合志中央小学校
中学生	西合志南中学校A	西合志南中学校B	合志中学校A

個人戦

種目	優勝	準優勝	第3位
小学1年生	九谷 魁 (須屋剣友会)	川辺 一惺 (須屋剣友会)	簀田 泰知 (須屋剣友会)
小学2年生	工藤 千聖 (西合志中央小)	礪田 英多 (合志少年剣道クラブ)	関 嘉孝 (合志少年剣道クラブ)
小学3年生	宮田 和都 (合志少年剣道クラブ)	中島 颯治郎 (西合志中央小)	関 嘉孝 (合志少年剣道クラブ)
小学4年生	川辺 昇龍 (須屋剣友会)	平田 奈菜 (合志少年剣道クラブ)	簀田 悠平 (須屋剣友会)
小学5年生	立山 翔夢 (西合志中央小)	川崎 功祐 (須屋剣友会)	橋原 颯太郎 (西合志中央小)
小学6年生	庄野 聖人 (合志少年剣道クラブ)	船元 健太郎 (合志少年剣道クラブ)	松本 正幸 (須屋剣友会)
中学1年生 男子	上田 夏樹 (西合志南中)	東 春孝 (西合志南中)	北原 駿生 (西合志南中)
中学2年生 男子	中山 凜太郎 (西合志南中)	田辺 力也 (合志中)	北原 正太郎 (合志中)
中学生女子	小場佐 一花 (西合志南中)	松本 開花 (西合志南中)	大賀 茉莉奈 (西合志中)

ひな人形で地域交流 黒石団地でひな祭り

2月27日から3月3日まで、黒石団地公民館でひな祭りが開催されました。これは「家で眠っているおひな様ももったいない」「ちょっとした住民交流の場になれば」と区が発案し、初めて開催されたものです。

約20世帯が持ち寄り、中には30年ぶりに飾られたものもありましたが、どれも美しい姿をとどめていたひな人形。会場ではお茶と茶菓子も振る舞われ、5日間で約200人がひな祭りを楽しみました。



会話が弾み笑顔に包まれた会場